

今さら誰にも聞けない!?

# オスキー OSCEのキホン

実はOSCEって何?…なんて人いませんか?  
備えあれば何とやらということで、ひと通り  
基本知識を確認しておきましょう。

## OSCE って何?

CBTが基礎・臨床知識の理解度を問う学力試験であるのに対して、**OSCE** (Objective Structured Clinical Examination: **客観的臨床能力試験**) は医学生の臨床能力 (診察態度・技能) を評価するための**実技試験**です。OSCEはCBTと併せて、診療参加型実習 (クリニカル・クラクシップ) を行うための**“仮免許”**の試験に位置づけられています。実際に医療の現場に臨む前に、きちんとした言葉遣いや態度で問診が出来るか、基本的な手技が身についているのか、を測るための試験というわけです。

## 実施の 時期は?

多くの大学では4年次の12~3月に行われ、診療参加型実習が始まる5年生への**進級判定のための判断材料**として用いられます。また共用試験で行われるものとは別に、臨床実習終了後などにその成果を評価する、**Advanced OSCE**を導入する大学も増えています。

## 試験の 概要は?

会場には**ステーション**とよばれる部屋が用意され、受験者は各部屋を巡回して実技を行います。各ステーションでは**大学内部の教員**と**他大学の教員**が、一定の基準に則り、学生が実施する診察手技・態度などを採点します。ステーションの数や評価者の人数などは大学によってまちまちですが、最低限必要なステーション構成は下記のように決まっていますので、特に対策しておく必要があります。医療面接や実技は**SP** (Standardized Patient) とよばれる**標準模擬患者**に対して行われますが、直腸診など実際に行うことが困難なものに対しては**シミュレーター**が用いられます。

必要最小限の 共通標準 ステーション	必須のもの	●医療面接 ●腹部診察	●頭頸部診察 ●神経診察
	大学の判断で 片方または両方を選択	●胸部診察 or バイタルサインの測定 ●外科手技 or 救急	

より詳細な情報は右記サイトを参照 → <http://www.cato.umin.jp/>

## ステーション構成の一例



## 実際の 流れは?

各ステーションの**ドアを開けた瞬間から試験がスタート**します (医療面接ではSPが入室した瞬間から)。室内には評価者となる2名以上の教員に加え、SPがいるか必要器具があり、そして**課題を書いたプリント**があります。このプリントの指示に従い、**制限時間** (試験により5~20分) 内に診察を行うことになります。

## 不合格に なったら …?

再試験となることはあるものの、進級できない事態に陥ることはあまり無いようです。ですが、OSCEレベルの実技は臨床実習だけではなく、**マッチングを踏まえた病院見学でも必要**となる能力です。実習や見学の際に**現場で恥をかかない**ためにも、高い意識をもって臨みましょう。

**医師としての将来を見据えて、しっかりとした対策を…!**